

ゆるらだより



第32号
障害福祉サービス事業所
桜が丘晴山苑
平成28年1月8日

桜が丘晴山苑と地元社協

加曽利地区部会との交流について

加曽利地区部会長 江口忠良

十一月二六日雨模様の中、毎年恒例の晴山苑の皆様と「そば打ちとそば饅頭を作り楽しく食べる会」が盛大に行われました。この行事も今年で九回目となり晴山苑の皆様と地元の交流が定着したことは大変喜ばしいことと考えております。社協にとってもこの交流会は一大イベントとなっており、多くのボランティアの皆さんの参加により活動が成り立っています。

さて、晴山苑さんとの交流事業もそば打ち行事以外に「地域支え合い体制づくり事業」を共同事業として平成二四年度に「たすけあいの会」として立ち上げました。

晴山苑さんより拠点事務所の提供、電話応対、資機材保管等の協力をいただき、会を運営しています。

基本的な考え方として、たすけあいが各自治会・向こう三軒両隣で行われている、または行われる可能性のある場合は各の地域にお願いすることとし、広域的に実施した方が良く判断される場合は事業の対象としています。

四年目を迎えた二七年度は、本事業の定着の年と考えております。困り事があつたら何でも「加曽利たすける会」へご連絡下さい。

電話〇五〇・三五一九・七九五〇お待ちしております。



次にこの交流事業を進めていく為に相互交流の目的を明確にし、共有することにあると思います。その目的は「地域福祉」にあると思っています。超高齢化社会を迎える中自助・公助と共に、共助の必要性が大きく叫ばれています。地域にとつての最大課題は、相互助け合い・支え合いシステムを地域の中でどのように構築していくかということですね。

今後、地域の中で「地域福祉」に関するニーズをより具体化し、その中で作りだしていただければ幸いです。宜しくお願いいたします。



美味しいお寿司を堪能しました



綺麗な魚がいっぱいみました



イルカのショーを見学しました



日帰りバス旅行

十二月三日に全体行事で品川プリンスホテル内の味街道五十三次で昼食をし「エプソンアクアパーク品川」という水族館を見学して来ました。

参加された生活介護の平本 哲哉さんとバス旅行の担当をされた遠藤生活支援員よりお話を伺いました。



バス旅行で楽しかったのは、イルカやアシカのショーを観た事と色々な種類の魚がいた事です。あとは昼ご飯が豪華で良かったです。

平本 哲哉



例年バス旅行は雨天の確立が高いのですが今年も例に漏れず出発は雨の中。プリンスホテルに到着後、三十八階(中々の絶景)中には「怖い」と席替えした方も...!にあるレストランで「鉄板焼き」か「お寿司」を選んで頂きました。ボリューム満点でしたが、ほとんどの方がペロリと平らげていました。

リニューアルした水族館では、色とりどりの光で彩られたクラゲの水槽をカメラに収める方やイルカショーに感動する方。おみやげを買いに一目散の方など思い思いに過ごされていました。入苑当初は緊張で楽しむどころでは無かった方々も笑顔で過ごされる時間が増えており、職員も嬉しく思いました。皆さんに感想を聞いてみると「前に来たときより綺麗になって幻想的だった。」「水槽のトンネルが面白かった。」「イルカショーが楽しかった!」というお話があつた反面、ぞろぞろ移動する分待ち時間も増えるから、やっぱり生活・就労で日にちを分けたほうがいいのか等のご意見もありました。改善点など次回の旅行にかしたいと思しますので、皆様も何かご意見ご感想などありましたらお寄せ下さい。

生活支援員 遠藤



就労系行事 福祉機器展

十月八日に就労系行事で東京ビックサイトで開催されていた「第四十二回 国際福祉機器展2015」を見学に行つて来ました。参加された就労継続B型の宇野 美沙子さんと鈴木 勝也さんよりお話を伺いました。



小さいロボットがいて踊ったり歌ったりしてカワイかった♡



足のリハビリの体験で、ピンク色のワニを蹴って倒すワニパニック。右側のワニは右足で蹴って、左側のワニは左足で蹴って、真ん中はどっちの足でも蹴って良いとの事でした。少し疲れたけど面白かった。色んな車もあって中が広かった。黒や茶色の盲導犬も居たよ。とても楽しい一日だった♡

宇野 美沙子



今回の福祉機器展は、毎年画期的な福祉機器の展示が相次いでいたのですが、見ているといわゆる未来型の福祉機器の展示が相次いでいて非常に興味深い福祉機器展になりました。例年いわゆる「常連」と新規参入との技術開発競争が見られていて福祉機器メーカーもはつきり言って「競争社会」なのかな？という事が否めないとこの先が将来利用したい福祉用具がこんなにも進歩してより活動的になれるのかという事と、福祉用具に新規参入した会社がどんどん画期的な技術開発競争をしているのと言う事を今回の福祉機器展で実感できた事が印象に残っています。

鈴木 勝也

歯みがき講習会

十一月二十五日に歯みがき講習会がありました。講習会に参加された就労継続B型の工藤 幸三さんにお話を伺いました。



一番大切な事は、毎日使うものだからです。歯磨きをする事は欠かせません。ご飯を食べたらまず歯磨きをする。初めは左下奥歯次右奥歯、上に行き次第にやっていく前の方へと移行して、それからうがいへと移って最後にべつと吐いて終わります。前歯をやる時は少し歯ブラシを立てると良いということも教わりました。最後に言える事は、食べた後は必ず歯磨きを忘れずに！

工藤 幸三

地域交流 そば打ち会

十一月二十六日に地域交流でそば打ち会を行いました。参加された生活介護の朱 裕一さんよりお話を伺いました。毎年、加曽利地区自治会の方々に御協力して頂きます。



そば打ち交流会が食堂でありました。桜が丘晴山苑の人達と、外から来た人達でそばを作りました。粉をこねて、棒で伸ばしてから包丁で細かく切りました。僕は包丁で切るのをやりました。面白かったです。出来た冷たいそばとそば饅頭を食べました。美味しかったです。そば打ち交流会は面白いです。来年も楽しみです。

朱 裕一



餅つき会

十二月十八日に餅つき会がありました。参加された生活介護の山崎 千明さんにお話を伺いました。



きな粉餅を食べました。とても美味しかったです。私がついたお餅をお母さんと食べました。

山崎 千明

英語レクを始めました

生活介護プログラムで英語レクを始めました。担当の木藤生活支援員よりお話を伺いました。



十一月から第一週の水曜日に、という形で午後三十分程度英語のレクリエーションを組んでいます。何をするかというと、英語を使ったゲームをしたり、皆で歌ったりという事を計画しています。これまでに二回実施していて、今回はアルファベットを使ったかるた遊びをしました。最後にはその日やった内容をプリントでおさらいして締めくくるといって流れて進んでいきます。別に英語が話せなくても良いんです。話せる、話せないじゃなく、皆で楽しく英語に触れる事を目的としています。是非、一度覗きにきてみては？

生活支援員 木藤



発行元 社会福祉法人 晴山会

障害福祉サービス事業所 桜が丘晴山苑

千葉県若葉区加曽利町1536

電話 043(231)4321
FAX 043(231)4322